



【問い合わせ先】

国際刑事課海賊対策室専門官 濱口
電話：3581-1701 (直通)

平成 23 年 3 月 7 日
海上保安庁

「アジア・ソマリア周辺沿岸国海賊対策能力向上ワークショップ」をシンガポールにおいて開催します。

海上保安庁では、アジア及びソマリア沖における海賊対策に資するため、3月15日(火)から17日(木)の間、ReCAAP ISC (アジア海賊対策地域協力協定に基づき設置された情報共有センター) 及びIMO (国際海事機関) と共に、「アジア・ソマリア周辺沿岸国海賊対策能力向上ワークショップ」を開催します。

このワークショップでは、アジア及びソマリア周辺沿岸国から、各国の海上保安機関における、海上法執行分野の教官育成に当たる職員及び各情報共有センターの責任者を招へいし、当庁が作成した海賊対策に関する教材の内容及び使用法等について研修を実施します。また、ReCAAP ISCによる、海賊事案発生時における情報共有体制の機能について講義やIMO (海賊対策担当職員) による、情報共有センターに関する講義も行います。

ソマリア周辺沿岸国においては、IMOの主導により、今年からイエメン・ケニア・タンザニアに設置された情報共有センターの運用が開始されるなど、当ワークショップがこれらの情報共有センターの円滑な運営や各国における海上法執行能力向上に貢献することが期待されます。

1 開催場所

シンガポール共和国 (YORK HOTEL SINGAPORE)

2 日程

3月15日(火)～3月17日(木)

【内容】

海賊対策 (海上保安庁・IMO)、情報共有枠組の構築 (ReCAAP ISC)、討議

3 参加国・機関

○アジア沿岸国

マレーシア (海上法令執行庁)、フィリピン (沿岸警備隊)、シンガポール (警察沿岸警備隊)、タイ (海上警察)

○ソマリア周辺沿岸国

ジブチ (沿岸警備隊)、イエメン (沿岸警備隊)、オマーン (沿岸警備隊)、ケニア (海事局)、タンザニア (陸上海洋交通監督局)

○主催・共催

海上保安庁、ReCAAP ISC、IMO

4 取材

シンガポールにおいて、当ワークショップの取材を希望される社は、上記問い合わせ先までご連絡ください。